

安全な銃猟と山林活動を考える 緊急集会

〈これからの安全銃猟の実現に向けて〉

平成31年3月10日(日)

札幌市生涯総合学習センター ちえりあ 2階 中研修室

2018年11月、恵庭にて猟銃狩猟者の誤射により森林管理局職員が死亡する事故が発生しました。

亡くなられた方の無念、ご遺族・仲間の皆様のお怒り、ご心労は察するに余りあります。

当集会ではこの度の恵庭の事故を振り返り、「山林」「銃猟」「エゾシカ」という3つのキーワードに関係する方々にディスカッションしていただきます。銃猟における事故撲滅と安全な山林活動を実現するために一人ひとりが何をしていくべきかを考え、実践に結び付けていくことを目的としています。会場のみなさまの質疑応答やご意見をいただく時間もございますので、幅広くご参加をお願い申し上げます。

山林では林務・土木作業をはじめ、銃猟狩猟者、山菜採取者、釣り人、バックカントリースキーヤーなど実に多くの人々が活動しています。特に猟期には銃猟狩猟者の入林により山林の危険度が増します。第一部の対談を踏まえて「将来にわたり全ての山林利用者が安全に活動を行うためには何が必要か？」を討議いたします。また会場の皆様からのご質問、ご意見なども交えて、この場から新たな提言が生まれることを期待しております。

第一部は

森林管理局の藤本隆幸氏と、現役ハンター安藤勲氏という立場の異なるお二人に恵庭の事故を振り返っていただき、山林活動における危険や注意点、銃猟狩猟者に対する注意喚起点について検証します。

第二部は

異分野で山林に関わる活動をされている識者を交えて5名でディスカッションを行います。

13:00 開場

13:20 主催者から開会のご挨拶 安全銃猟と山林活動を考える有志の会 幹事 村田 均

13:30 第一部 基調対談

「恵庭誤射事件を私たちはどう捉え、何を学ぶか」

14:30

◆北海道森林管理局計画保全部保全課生態系管理指導官 藤本 隆幸氏

◆建設コンサルタント職員 安藤 勲氏

聞き手 村田 均

14:30 休憩(ご質問やアンケート記入などをお願いいたします)

14:45 第二部 パネルディスカッション

「安全な銃猟、山林活動の実現を目指して、いま私たちがすべきこと」

16:15

パネリスト

◆北海道森林管理局計画保全部保全課生態系管理指導員 藤本 隆幸氏

◆建設コンサルタント職員 安藤 勲氏

◆エゾシカ有効活用研究家 水沢 裕一氏

◆北海道猟友会狩猟指導員 田守 一好氏

◆北海道環境生活部環境局生物多様性保全課

動物管理グループ 主査 三井義也氏

司会 GOOD? WORKSHOP 満洲 清彦氏

17:00 閉場(ディスカッション終了後も会場では狩猟にまつわる展示を行っていますので、ごゆっくりご鑑賞下さい)

平成31年3月10日(日) 開場:13時 開演:13時20分 閉場:17時

札幌市生涯総合学習センター ちえりあ 2階 中研修室 〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

■対象:銃猟狩猟者をはじめ、山林活動をされる方ならどなたでも。 ■定員:先着65名 ■応募締切:2019年3月7日(木)

■お申し込み:下記メールアドレス、またはFAXにて「お名前」「ご職業」「ご連絡先(メールアドレスまたは電話番号)」をご記入の上お申し込み下さい。

お申し込み専用メールアドレス:safetyhunting2019@gmail.com お申し込み用FAX:0145-47-7747(本川)

※定員になり次第締め切らせていただきます。その場合はご連絡先にご連絡いたします。 ※お申し込みで収集したデータは当イベントの運営と振り返り以外の目的で利用いたしません。

お問い合わせ

安全銃猟と山林活動を考える有志の会 本川哲代

携帯:090-9527-2930

E-mail:bremen.town.gogo@gmail.com

【主催】安全銃猟と山林活動を考える有志の会(安藤・村田・本川)

【後援】環境省北海道パートナーシップオフィス 【協力】(一社)北海道猟友会 【協賛】有限会社トライアド